

年

頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、いまだ予断を許さない状況にあります。福智町では、3回目のワクチン接種を順次進めて参りますので、町民の皆様におかれましては、引き続き感染対策に努めて頂きますようお願い申し上げます。

さて、本町は本年度で三町合併して16年目を迎えます。合併時から20万人規模の自治体と同規模の施設がある指摘されておりましたが、この厳しい課題が解消されることなく今日まで経過して参りました。このため、昨年よりお伝えしておりましたが、この課題解決の一環として、本年3月をもって「赤池・方城両支所・コスモス診療所・方城保健センター」の閉鎖を決定いたしました。また、他の公共施設につきましても、統廃合等を検討しているところでございます。町民の皆様が長年利用され愛着ある施設ですが、老朽化が進んでおり、その存続について検討する必要があります。我々としては、未来の福智町を担う子どもたちに課題を残さないよう取り組んで参りたいと考えておりますので、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、町民の皆様が健康で幸せに暮らせる一年になりますことを祈念して、新年のご挨拶といたします。

新

年あけましておめでとうございます。令和4年の年頭にあたり、福智町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナ禍の影響で世界的に経済活動が停滞し、日本国内は元より福智町においても、コロナショックにより、各界において打撃を受けた年となりました。新年を迎えただけではありませんが、「オミクロン株」の新型コロナウイルス感染症を注視し、命を守る行動と備えが必須です。

さて、福智町では、令和4年4月より、機構改革が行われ公共施設の統廃合や、「課」及び「係」の再編が行われるため、行政手続きの窓口等が変更となりますが、事前に広報紙などを活用し、広く周知される予定です。これに伴い行政改革が推進されますが、住民サービスの低下を招くことなく、町民代表の議会は、執行部に対する監視力を働かせ、効率的で不均衡が生じないよう努めてまいります。

年々厳しさを増す財政状況の中にあっても、行財政改革を推進し、昨今の課題である少子高齢化、就労者人口の減少、農業後継者不足など多岐に渡る解決に向けて行政と議会が議論を尽くし、福智町の活性化のための施策展開につなげ、町民の皆様が住みよい「まち」、活気ある「まち」づくりを進めていく所存です。

今後とも町民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、コロナ禍における皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



福智町長

黒土 孝司



福智町議会議長

矢野 博文

New Year's greetings 2022

年頭のごあいさつ